

## 東京都ジュニア冬季短水路記録会 追加要項

貴団体におかれましてはますますご清祥のことと存じます。

2月3日(土)、4日(日)に行われます競技会の詳細が以下の通り決まりましたのでお知らせいたします。

## ①コーチ入場 両日とも 7:15 2階東側選手・コーチ出入口より入場

※ ADカードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。

☆ 事前購入したプログラム は選手・コーチ出入口横に 置いてあります。速やかに取りに来てください。

## ②選手入場 両日とも ・13歳以上 → 7:30 2階東側選手・コーチ出入口より入場

・12歳以下 → 12:00 2階東側選手・コーチ出入口より入場

※ ADカードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。(必要事項記入・チェックが必要です)

## ③競技開始等は、別紙タイムテーブル(競技順序)をご確認ください。

※保護者観覧については、東京都水泳協会ホームページ「競技会の観覧について」をご確認ください。

## 【メインプールウォーミングアップについて】

(13歳以上) AB面とも両日 周回レーンのみ 7:30~8:45

(12歳以下) AB面とも両日 周回レーンのみ 13歳以上競技終了後 ~ 13:45

\*但し、13歳以上のチャレンジレースの終了時間によっては、メインプールの使用が出来ない場合もあります

## ◆公式スタート練習は行います・・・当日、案内いたします

また、ウォーミングアップ時にダッシュレーン(状況によっては公式スタート練習とする)を設ける場合もあります。

\*その後、レーンの混み具合を見て実行委員の方でレーン数の調整を行います

## ◆レーンロープにつかまったり、ぶら下がったりしないこと。(所属のコーチが必ず監視・引率すること)

## ◆メインプールの水深は2.0mです。赤台はありません。

## 【ダイビングプールでのウォーミングアップ・クールダウンについて】 \*サブプールは使用出来ません

## ◆水深5mあります・・・低年齢の選手のアップ・ダウンには必ずコーチがついて行うこと。

(水深が5mありますので、水底に物を落としてもすぐには拾えませんので気をつけてください)

## ◆スイムキャップを着用すること。レーンロープにつかまったり、ぶら下がったりしてはいけません。

## ◆ダッシュレーンはありません。

## ◆西側・Aブロックスタンド側からのみ入水・泳ぎ始めること(東側・Bブロックスタンド側は第2招集場となりますので立入禁止です)

## ◆男女でレーンを分けていますので、館内図・レイアウト図等を参照してください

※メインプール・サブプール共に、プルブイ・キック板・フィンのみ使用可とするが、実行委員が危ないと判断した物は使用禁止とする。

(安全を考慮しての判断となりますので、厳守してください)

## 【競技上の注意】

## ◆本競技会は、A面(男子)・B面(女子)で実施致します。

## ◆基本、オーバー・ザ・トップ方式(前レースの選手が水中待機状態で次レースをスタート)で行う。担当コーチは事前に選手に伝えること。

(選手は泳ぎ終わった後、自レーンから退水すること) \*競技進行の状況によって変更する場合は、その都度案内します。

## ◆招集場は、会場図・レイアウト図等を参照すること。また、アリーナ内。招集場へ入る際にADカードを首から下げて入場すること

\*ADカードが無い選手の館内への入館・アリーナ内・招集場への入場は出来ない

## ◆監督者会議、記録の認定は行わない。

## ◆個人種目を棄権する場合は、棄権用紙に必要事項を記入の上、コンピューター室へ提出すること。

## ◆リレー競技が実施される場合、リレーオーダー提出〆切時刻は、両日とも13歳以上 9:00 12歳以下 13:00までにコンピューター室に提出してください。

〆切時刻に未提出の場合は【棄権】となります。

## ◆選手背番号一覧表は、追加要項にて公開しプログラムには掲載しない。

## ◆棄権用紙、ADカード、背番号一覧表は追加要項にて掲載してあるものを、各団体においてダウンロードして使用すること。

※ADカードは、参加者5名につき1枚です・・・例) 13名の参加者=3枚

## ◆アマチュア規定等に十分注意すること。

## ◆選手は、出場競技終了後 館内アナウンスにて案内される退館時間を守り、速やかに退館すること。

## 【チャレンジレース】

- ◆ 今大会において出場した種目の記録が、JO 参加標準記録、**50mにつき+0.80秒**まで、チャレンジレースに申し込むことができる。
- ◆ 該当競技終了後 20 分以内に、所定のチャレンジレース申込書に記入し、**コンピュータールーム**に申込金を添えて申し込むこと。
- ◆ **参加費は個人種目1000円、リレー種目2000円（申込書の提出・参加基準タイムの厳守をお願いします）**
- ◆ チャレンジレースは、当該種目と同日に行う。（1500m 自由形・800m 自由形を除いて）  
\* **1500m自由形・800m自由形は、チャレンジレースを行いません。**

## 【会場での注意】

- ◆ **館内への出入りは、選手・コーチは2階東側出入口からとなります。（その際、ADカードが無い場合は入館出来ません）。**
- ◆ **選手・コーチの控え場所は東側Bブロック2階&3階スタンド、Bブロック4階奥のスペースのみ（Bブロック4階奥のスペースのみ敷物による場所取り可）。**
- ◆ 更衣室内のロッカーは使用禁止とする・・・更衣のみ。荷物は控え場所に持って行き、各団体が貴重品と共に管理すること。  
（更衣室内では、必ずマスクを着用すること）
- ◆ 盗難が多発しているため、貴重品の管理にはくれぐれも注意すること。
- ◆ 会場内の器物破損や、落書きなどを発見した場合、実費を請求するだけでなく参加団体を出場停止処分とすることがある。
- ◆ 第1・第2駐車場は台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関を利用すること。
- ◆ 路上駐車は厳禁です。発見した場合は、所属団体を出場停止処分とする場合があるので十分注意すること。
- ◆ 応援する時は、マスクを着用すること（基本館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること）。
- ◆ 食事することは可能ですが、その際は対面を避け、距離を空けて、黙食ですること。
- ◆ 審判長の笛が鳴ったら、スタートの合図まで静かにすること。また、フラッシュ撮影も禁止します。
- ◆ ゴミは、会場内や周辺の屑籠に捨てずに持ち帰ること。
- ◆ ガムを噛みながらプールサイドへの入場はできない。
- ◆ **忘れ物・落とし物は、期間中 東側選手・コーチ出入口付近にて保管する。（最終日競技終了後に残っているものは処分する）**  
**持ち物には必ず団体名を明記すること。大会最終日に各団体に忘れ物の確認をしてから帰ること。**  
**忘れ物・落とし物に関する問い合わせは、所属団体の担当者を通じて行う。東京アクアティクスセンターへの問い合わせはしないこと。**
- ◆ 招集所、更衣室内への携帯電話・iPad・MP3プレーヤー等の持ち込み及び使用は禁止する。
- ◆ プールサイドの履物着用を許可する。（室内用履物）ただし、更衣室内は素足で通行すること。
- ◆ 競技会中は、警備員が場内を巡回する。不審者を見かけた場合は、警備員もしくは競技役員へ届け出ること。
- ◆ 引率者は、競技終了後スタンド席を簡易清掃の上、速やかに退館すること。
- ◆ **館内すべての場所において、シート・毛布・カード等での場所取りは一切できない。**  
**\*但し、東側Bブロック4階スタンド奥のスペースは場所取りを許可する**
- ◆ **館内のチェーンで入場禁止しているエリア・立入禁止の柵の中には入らないこと。**

## 【撮影許可証について】

- ◆ 選手・コーチ用ADカードが撮影許可証の代わりとなる・・・選手・コーチのみ
- ◆ 会場内でのビデオ及び写真撮影はすべて許可制とし、許可なく撮影した場合はテープ・メモリー・機材本体等を没収することがある。  
スマートフォン・iPadなどでの撮影にも許可証を必要とする。
- ◆ **撮影をする時は、必ずスタンドの座席に座り行ってください。（通路等にて撮影することの無いようにお願いします）**
- ◆ 撮影を許可する対象は、「出場団体引率者」、「出場選手」とする。状況により身分証明書の提示を求める場合がある。

## 【前日準備について】

- ◆ **2月2日（金）19:00～20:30 東京アクアティクスセンターにて行います。**  
**対象団体は、協力競技役員依頼書を参照してください。**

## 【その他】

- ◆ 追加要項・協力競技役員について・・・後日、東京都水泳協会ホームページ上にて公開いたします。
- ◆ 悪天候・天変地異・会場側の不測の事態等により、開始時刻の遅延もしくは開催を中止する場合があります。  
その際は、東京都水泳協会のホームページ <http://tokyo-swim.org/> もしくは会場の館内放送で状況を確認すること。
- ◆ 不明な点、問い合わせ等は・・・(公財)東京都水泳協会 ジュニア委員会 委員長 小野潤一 (携帯)080-3598-4046  
**\*問い合わせについては、必ず参加団体の責任者からお願いします・・・保護者の方が直接問い合わせの無いようにしてください。**

## 参加上の注意

- コロナウイルス・インフルエンザ感染予防を一番に考え、  
東京都水泳協会から案内されているガイドラインを遵守し競技会に参加すること。
- 入場は、ADカード（必ずケースに入れ首からかけること）を携帯すること。
- 館内から最終退場（もう2度と館内に再入場しない）の際に、ADカードを退場口の実行委員へ提出してから退場すること。  
（不正使用・不正作成をしていないかチェックをするため）
- 選手は決められた入場時間より入館し、自分の競技が終了後、速やかに退館する（監督・コーチも確認し指示を出すこと）。
- 速報は、東京都水泳協会ホームページにて確認する（館内掲示は行いません）。
- 招集は、通告からの案内があつてから来ること。密を避けるために早くから招集場へは来ないように（入場制限する場合があります）。
- 選手用の椅子等は設置しません。脱いだ衣類は各自で持参した袋等に入れて持ち歩いて招集場→レースへと移動する。
- レース・ウォーミングアップ・レース直後を除いては必ずマスクの着用をお願いします  
（特に更衣室内・ダイビングプールから更衣室等への移動時にマスクを着用していないケースが多く見られます）
- YouTubeによる映像配信を行います。  
（通信状況と機材状況により配信が途絶える場合・配信できない場合もございますので予めご承知おきください）